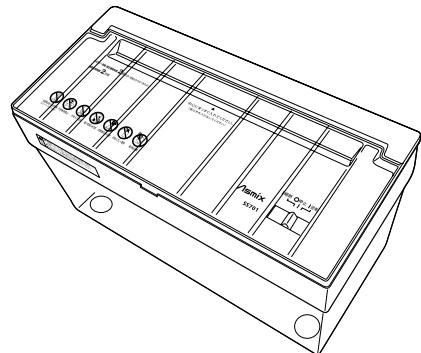


電動シュレッダー

品番 SS701W/SS701BK

取扱説明書



お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ご使用の前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。

この取扱説明書は、保証書とともにいつでも見ることができる場所に必ず保存してください。

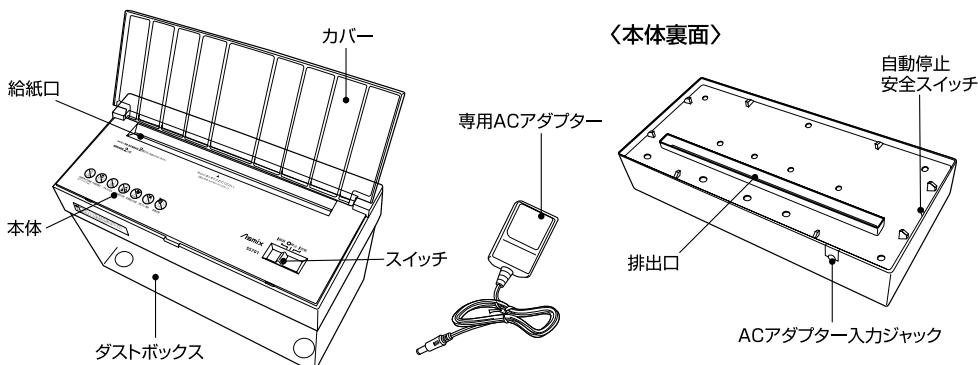
ご注意

- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買い上げの販売店までご連絡ください。
- お客様または第三者がこの製品及び付属品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

仕 様	
定格細断枚数	A4コピー用紙2枚、官製はがき1枚
細 断 寸 法	5.0mm ストレートカット
ダストボックス の容量	約4ℓ (A4コピー用紙約20枚)
細 断 速 度	約3.0m/分 (A4コピー用紙1枚時)
定格使用時間	2分間
定格休止時間	10分間
制 御 機 能	温度ブレーカー 過電流保護機構
操作 機 能	マニュアルスタート&ストップスイッチ 自動停止安全スイッチ 逆転スイッチ
給 紙 口 幅	225mm
使 用 電 源	付属の専用ACアダプター
消 費 電 力	22W
外 形 尺 法	W295×D138×H165mm (組合せ時、突起部含まず)
質 量	約950g(組合せ時)
付 属 品	専用ACアダプター・取扱説明書・保証書

*細断枚数の「定格」は環境・紙質・投入方法などにより変化する場合があります。※この製品は、改良のため予告なく変更することがあります。

各部の名称



安全上のご注意

ご使用の前に必ずお読みください。

この取扱説明書および製品には、ご使用になる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠ 警告 この表示の欄は「死亡または重傷などを負う恐れがある」内容です。

⚠ 注意 この表示の欄は「けがをしたり財産に損害を受ける恐れがある」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分しています。(図記号の一例です)

🚫 この記号は、してはいけないこと「禁止」内容です。

❗ この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

	子供の手の届く所で使用しない けがをする恐れがあります。 子供使用禁止		電源コードを傷つけたり加工したり、 ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたり、 重いものを載せたり、束ねたりしない ショート・感電・火災の原因になります。
	給紙口や排出口に指を入れない けがをする恐れがあります。 手を入れるな		お手入れの時は、必ずプラグを抜く 感電の原因になります。
	エアーダスターで細断屑の除去を 絶対にしない 可燃性の高圧ガスに引火し爆発します。 可燃スプレー禁禁		水をかけたりしない ショート・感電の原因になります。 水ぬれ禁止
	交流100V以外の電圧で使用しない 感電・火災の原因になります。 100V以外禁止		絶対に分解したり修理・改造をしない けがをする恐れがあります。 ※修理は販売店へご相談ください。

	電源コードを熱器具に近づけない 電源コードが傷つき、ショート・ 感電・火災の原因になります。 禁止		紙詰まりの状態で、スイッチを「細断」に したまま放置しない 火災の原因になります。
	プラグをぬれた手で抜き差ししない 感電の原因になります。 ぬれ手禁止		本体をダストボックスから外す時は、 スイッチを「停止」にする けがをする恐れがあります。
	プラグは根元まで確実に差し込む 感電・火災の原因になります。		本体をダストボックスにはめる時は、 指をはさまないように注意する けがをする恐れがあります。
	移動させる時は、プラグを抜く 電源コードが傷つき、ショート・感電・火災の 原因になります。		細断中は本体をダストボックスから外さない けがをする恐れがあります。
	プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らず、 プラグを持って抜く 電源コードが傷つき、ショート・感電・火災の 原因になります。		湿気や水気のある所で使用しない ショート・感電の原因になります。
	タコ足配線をしない 感電・火災の原因になります。 禁止		不安定な場所に置かない けがをする恐れがあります。
	長時間使用しない時は、 プラグを抜く 事故や感電・火災の原因になります。		シンナーやベンジンで拭いたり、 殺虫剤をかけない ひびわれによるけが・ショート・感電・火災の 原因になります。

設置上のお願い

直射日光は避けてください。変形・故障の原因になりますのでお守りください。

安全装置

安全装置	こんな時	解除方法
過電流 保護機構	斜めに入れたり、一度に多量の用紙を入れて刃がロックした時、自動的に作動が停止します。	スイッチを「逆転」にし、用紙を取り出した後、定格細断枚数に減らして細断していない方向から再度細断してください。
温度 ブレーカー	定格使用時間2分間以上やモーターに負荷がかかり過ぎてモーターの温度が上昇した時、自動的に作動が停止します。	スイッチを「停止」にし、モーターの温度が下がるまで10分間休ませてから再開してください。
自動停止 安全スイッチ	細断屑を捨てる時等本体とダストボックスが離れると電源が自動的に切れます。	スイッチを「停止」にし、ダストボックスを本体にしっかりと入れてください。

細断屑をこまめに捨ててください。

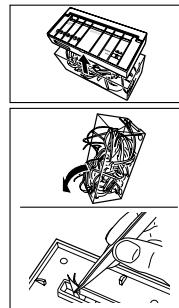
- ダストボックスに細断屑が徐々に溜まります。
- そのまま細断を続けると排出口に細断屑が詰まり故障の原因になります。
- ダストボックスの細断屑をこまめに捨ててください。

お願い

ダストボックスの容量は、A4コピー用紙2枚ずつ細断した場合で、約20枚です。細断屑がダストボックスに一杯になると、紙詰まりの原因になりますので、細断屑はこまめに捨ててください。

細断屑の捨て方

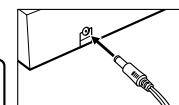
- スイッチを「停止」にし専用ACアダプターを抜いてください。
- カバーを開いて本体をダストボックスから取り外します。
- ダストボックス内の細断屑を捨ててください。
- 給紙口、排出口に細断屑が残っていない事を確認してください。



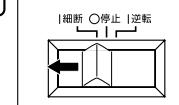
こんな時は

細断が途中で止まった時
用紙を斜めに入れたり、定格細断枚数以上の用紙を入れると、紙詰まりをおこし細断が止まる場合があります。

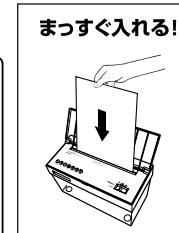
- スイッチを「停止」にし、専用ACアダプターを抜いてください。



2. カバーを開いてください。
3. スイッチを「細断」にします。



4. 細断したい用紙を給紙口に入れます。
・用紙は自動的に進み、細断が始まります。
・用紙をまっすぐに入れてください。
・給紙口の幅より大きい用紙は、折って入れてください。
5. 細断が終わったら、スイッチを「停止」にします。



まっすぐ入れる!

細断屑が残っている場合は、刃に注意しながらピンセット等で取り除いてください。

5. 定格細断枚数に減らして、再度細断してください。

注) 故障の原因になりますので給紙口の中に用紙が詰まつたまで、続けて細断をしないでください。
注) 温度が高くて用紙が多めに入っている時や紙によっては、定格細断枚数であっても細断できない場合があります。その時は、細断枚数を減らしてください。

注) 定格細断枚数を細断しても、2分間に以上連続して細断した場合、温度ブレーカーが作動して停止します。その時はスイッチを「停止」にして、10分間休ませてから再開してください。

故障の原因になるため、絶対にお守りください。

細断する時

注1) ゼムクリップ・ステープラーの針は取ってください。



注2) 一度に細断できる枚数は

(定格細断枚数)
一度に連続して細断できる枚数です。
A4コピー用紙(68g/m²) 2枚
(官能はかき1枚)



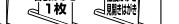
注3) 定格使用時間は2分間です。(定格細断枚数を細断した時)

・定格使用時間とは上記の定格細断枚数を連続して細断可能な時間のことをしています。
・2分間に上細断時は、一度スイッチを「停止」にし、定格休止時間10分間休ませてください。

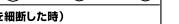
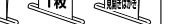
注4) DMやカタログの入ったままの厚い封筒を細断しないでください。
(細断枚数過剰および細断禁止物の混入を防ぐため、中身を出して別々に細断してください。)



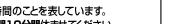
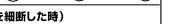
注5) 透明封筒や窓付封筒(フィルム)、充名ラベル(粘着剤つき)の貼つたある封筒やラミネート加工してあるもの細断しないでください。



注6) 用紙をまっすぐ入れてください。
(斜めに入れると紙詰まりの原因になります。)



注7) 給紙口より大きい用紙は、折って入れてください。
(折った時に定格細断枚数以上にならないようにします。)



お手入れの仕方

本体のそじ

- ・乾いた柔らかい布で、カラ拭きしてください。
- ・汚れひどい時は、水でうすめた中性洗剤を布に少しつけて拭き、その後乾いた布で拭きとってください。
(シンナーやベンジンなど、揮発性の液体やクレンザー等の研磨剤は使用しないでください。変質したり色が変わったりすることがあります。)

故障かな?と思われた時

修理を依頼される前に本取扱説明書をよくお読みいただき、使用方法に間違いがないかご確認ください。

こんな時は	チェック	処置
刃が回転しない	ACアダプターが正しく接続されていますか?	ACアダプターを正しく接続してください。
	スイッチが「細断」になっていますか?	スイッチを「細断」の位置にしてください。
	用紙が刃に詰まっていますか?	本取扱説明書の「細断が途中で止まった時」をお読みいただき、用紙を取り除いてください。
	2分間以上連続して細断していませんか?	スイッチを「停止」にして10分間休ませてから再開してください。
刃が回転しても細断しない	定格細断枚数以上の用紙を細断していませんか?	定格細断枚数をお守りください。
	ゼムクリップやステープラーの針を細断していませんか?	紙以外のものは細断しないでください。本取扱説明書の「細断が途中で止まった時」をお読みいただき、紙以外のものを取り除いてください。
	細断屑が一杯になっていますか?	本取扱説明書の「細断屑の捨て方」をお読みいただき、細断屑を捨ててください。
細断が途中で止まる	用紙が給紙口または、排出口に詰まっていますか?	本取扱説明書の「細断が途中で止まった時」をお読みいただき、用紙を取り除いてください。
	用紙が斜めに入っていますか?	用紙をまっすぐ入れてください。
	給紙口の幅より大きな用紙を入れていますか?	給紙口の幅より小さく折って入れてください。 (折った時に定格細断枚数以上にならないようにします。)
	湿った用紙を細断していませんか?	湿った用紙は入れないでください。
	定格細断枚数以上の用紙を細断していませんか?	定格細断枚数をお守りください。
	用紙にラベルやフィルム等がついていませんか?	ラベルやフィルム等がついた用紙は細断しないでください。
本体が熱い	細断屑が一杯になっていますか?	本取扱説明書の「細断屑の捨て方」をお読みいただき、細断屑を捨ててください。
	2分間以上連続して細断していませんか?	スイッチを「停止」にして10分間休ませてから再開してください。
刃の回転が止まらない	給紙口に細断屑が詰まっていますか?	「用紙が詰まって取り出せない時」をお読みいただき、用紙を取り除いてください。それでも刃の回転が止まらない場合はアスカお客様相談室へご相談ください。

以上のチェックを行っても直らない場合は、まずお求めの販売店へ下記の事項をできるだけ詳しくご連絡ください。

①故障状況 ②品番「SS701W」または「SS701BK」 ③ご購入年月日(保証書に記入されています。)

保証とアフターサービス よくお読みください

修理やご不明な点などのご相談は、まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

■ 保証書(別添)

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。

内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。

■ 保証期間

お買い上げの日から3ヶ月間です。

保証期間中でも、有料になりますので保証書をよくお読みください。

※本機を分解されると、保証が無効になります。

■ 出張修理は行っておりません。

点検や修理の発送のために外箱・緩衝材(発泡スチロール等)を保存しておいてください。

■ お問い合わせは

この製品についてのご意見・ご質問はお客様相談室へお申し付けください。

■ 便利メモ お買い上げ日・販売店名を記入されると便利です。

お買い上げ日	販売店名
年 月 日	電話() -
愛情点検	長年ご使用のシュレッダーの点検を! 【ご使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。】

■ 修理を依頼される時は

「故障かな?と思われた時」をご確認ください。それでも異常がある時は、使用をやめてお買い上げの販売店に保証書を添えてこの製品を**お持込**のうえ、修理をお申し付けください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って修理させていただきます。

●保証期間を過ぎている時は

修理により使用できる場合には、ご要望により有料で修理させていただきます。

●修理料金の仕組み

修理料金は、基本料・技術料・部品代等で構成されています。

基本料:診断・点検等の費用です。

技術料:故障した製品を正常にするための修理・調整等の作業にかかる費用です。

部品代:修理に使用した部品代金です。

お願い

修理を依頼される時は、付属品も一緒に**お持込**ください。

株式会社アスカ

お客様相談室 TELO3-5690-9412

受付時間:月曜日~金曜日

(祝祭日・年末年始・夏季休暇期間を除く)

AM10:00~12:00 / PM1:00~5:00

2007年9月 第1版